

発刊にあたって～東都島地域にお住まいの皆さまへ

平素は、地域の「安全・安心・住み良いまちづくり活動」にご協力をたまわり厚くお礼申し上げます。

現在、東都島地域では、防災、防犯・防火・交通安全、子育て、環境、文化、スポーツ、社会福祉全般にわたり、自主的活動を推し進めているところであります。

とりわけ「防災活動」は、皆さまやご家族の生命に直結するものであり、これまで防災訓練を繰り返し実施し、地域で助けあう取組みを進めてまいりました。

今回改訂いたします計画は、東都島の地域特性をふまえ、とりわけ住民の皆さまにはご自分の避難場所や、普段からの備えなどをお知らせするものになっています。

どうか災害発生時の手引き、参考書として身近に保管し、閲覧いただきますようお願いいたします。

さらに皆さまの防災意識を高めていただければ幸いに存じます。

東 都 島 ま ち づ く り 協 議 会
東 都 島 連 合 振 興 町 会
東 都 島 地 域 防 災 リ ー ダ ー

東都島地区防災計画の目的・方針

地区防災計画とは

大阪市では、平成 26 年 10 月に大阪府から公表された南海トラフ巨大地震による被害想定を踏まえ、「減災」の考え方を防災の基本理念とし、「[大阪市地域防災計画](#)」を見直しました。



大阪市地域防災計画

また、平成 27 年 2 月 1 日から[大阪市防災・減災条例](#)を施行し、市民等の生命・身体・財産を災害から保護するため、市のすべきこと（公助）、市民・事業者の方々にしていただきたいこと（自助・共助）の仕組みづくりを推進しています。



大阪市防災・減災条例

地域の住民や事業者の方々の地域防災活動に関する内容を定め、地域での防災訓練の実施や、食料や水等の備蓄、高齢者等の避難支援など、地域の自発的な「共助」による防災活動を記したものが、「地区防災計画」です。

この防災計画の対象となるのは

ひとくちに大阪市といっても地域によってさまざまな特性があります。この防災計画では、東都島地域（おおむね東都島小学校区）にお住まいの方、またはお勤めの方などが活用できるよう構成しています。

この防災計画をより活用していただくために

この防災計画は、都島区役所のホームページにも掲載しています。スマートフォンをお持ちの方はダウンロードして持ち歩けます。



東都島地域防災計画

都島区の特性と東都島地域の予想される被害

（南海トラフ巨大地震） 都島区における津波浸水の被害想定

平成 25 年 8 月および 10 月に「大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会」で、被害想定が公表されました。その結果、都島区でも一部の地域が浸水区域に入りました。

大阪市の湾岸部には地震発生から 2 時間弱で津波の第一波が到達し、最悪の想定の場合、河川堤防がこわれたり、津波が川をさかのぼったり、被害をおよぼす恐れがあるとしています。

（平成 25 年 10 月 30 日公表）

（区の人的被害）

被害状況	死者数
揺れ	17 人
火災	1 人
屋内落下物	3 人
津波	153 人

地震発生から 10 分以内に避難を開始した場合

津波被害による死者数

0 人

（区の物的被害）

被害状況	全壊	半壊
揺れ	423 棟	2,411 棟
津波	19 棟	1,411 棟
液状化	2,012 棟	4,224 棟
火災	11 棟	



都島区の特性と東都島地域の予想される被害

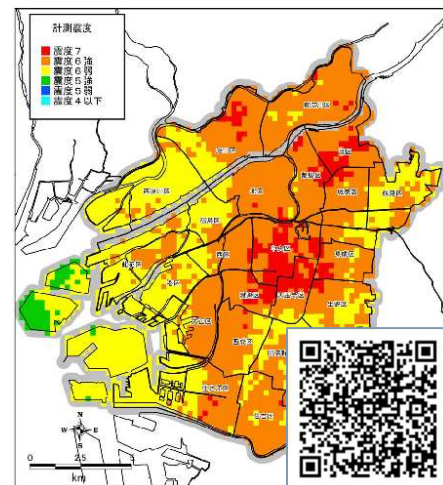
（上町断層帯地震） 予想される被害

（平成 19 年公表）

	人口	世帯数	死者数	負傷者数	り災者数	避難者数
都島区	107,904 人	56,944 世帯	383 人	1,105 人	48,129 人	15,883 人
東都島小学校区	12,676 人	6,990 世帯	76 人	106	8,594 人	2,836 人

* なお、人口、世帯数は令和 2 年国勢調査による

	建物数	全壊棟数	半壊棟数
都島区	14,909 棟	6,676 棟	2,872 棟
東都島小学校区	2,610 棟	1,418 棟	509 棟



震度分布図等がご覧いただけます

（東南海・南海地震） 予想される被害

（平成 19 年公表）

	死者数	負傷者数	り災者数	避難者数
都島区	4 人	586 人	5,028 人	1,659 人
東都島小学校区	1 人	104 人	1,058 人	348 人

	建物数	全壊棟数	半壊棟数
都島区	14,909 棟	451 棟	899 棟
東都島小学校区	2,610 棟	108 棟	208 棟